

## (6) 地域と行政の協働体制の充実に向けて

### ① 市内の情報共有体制の推進

様々な行政部局から地域に対し依頼があるが、地域は一つであるので、市として窓口の一本化、類似の業務内容の整理、行事日程の調整、前任者から過去の経緯をしっかりと引き継ぐなど、市内の情報共有体制に力をいれるべきであるとの意見を検討市民会議でいただきました。

そこで、その原因である行政の縦割り問題の解消に向け、市内情報の共有体制の充実と、現行の仕組みの見直しに努めます。

## 地域情報の市内共有システム

### 団体スケジュールの調整

各種団体の長が集まる市主催行事・会議が重ならないよう、日程調整を行います。



### 地域ウェブ

地区広聴担当者や、出前市長室などで得た地域情報をもとに、地区ごとのコミュニティの様子をホームページ上に掲載します。

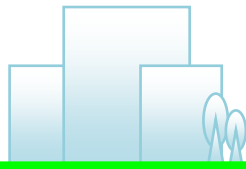


### 地域情報・要望の市内共有

各職場が保有している地域情報を電子化し、市内関係部局で共有・伝達できるような仕組みづくりに取り組みます。

### コミュニティ通信

地域コミュニティの様子を市内職員向けにニュースレターとして配信する他、ホームページでも公開しています。今後は更に内容の充実を図ります。



地域  
コミュニティ  
推進市民会議

## 庁内連携会議

### 庁内連携会議

行政の縦割り問題の解消や、地域課題の解決に向けて、関係部局内で会議を持ち、課題解決に取り組みます。

ラウンド  
テーブル

地区連合  
自治会  
総会

地区  
盆踊り

出前  
市長室

## 地区広聴担当者制度

### 協働のまちづくり職員講座

職員向けに、地域との協働を進めるための理解を深める講座を実施しています。

今後は更に内容を充実させ、より実践的な取り組みへと進めます。

### 地区広聴担当者制度

現在、地域との協働を進めるために、地域情報の収集と行政情報の伝達を目的に、34地区に各3名の職員を配置しています。

地域との協働を進める上での明確な指針や目標を設定するなど、より良い地区広聴制度の充実に努めます。